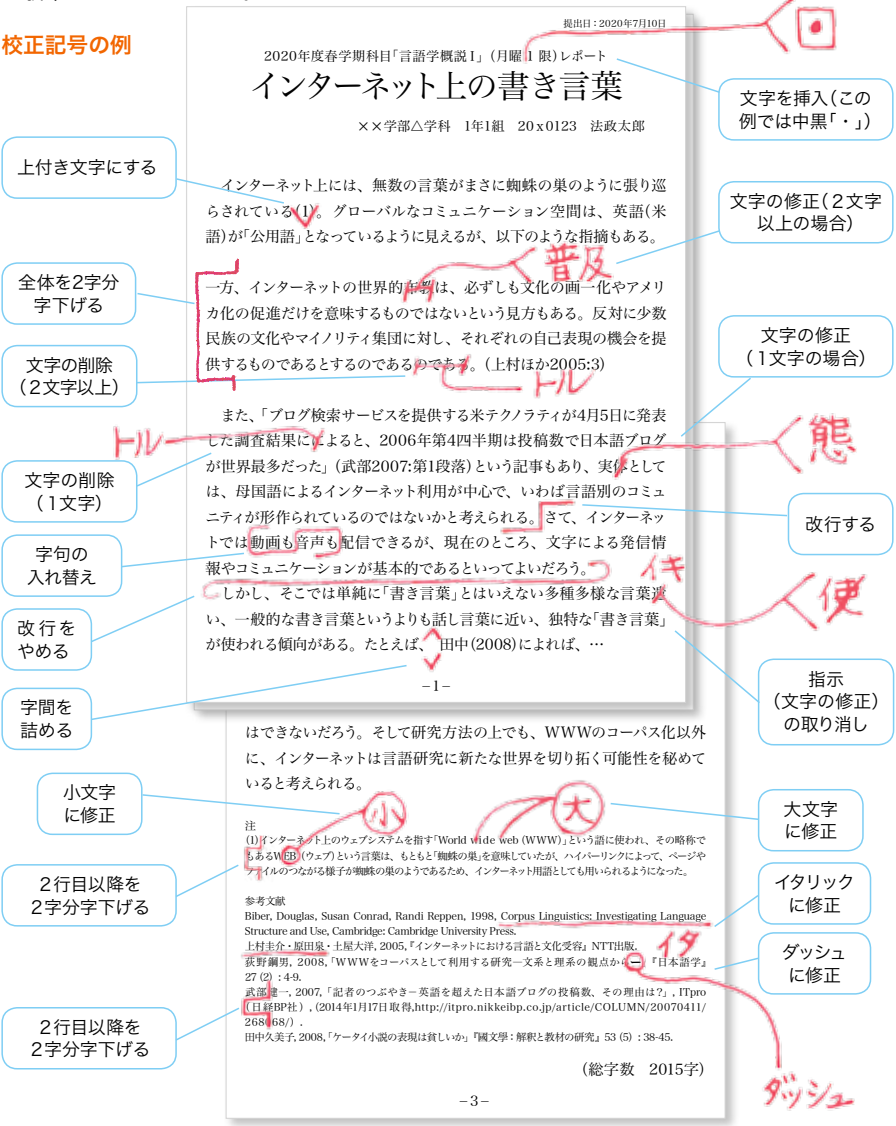
校正記号

校正とは、誤字や脱字などの誤りをチェックし、文章の体裁や書体を整える作業のことをいいます。大学では担当教員やゼミの先生から、提出した原稿に朱書きで誤りを指摘されたり、訂正を加えられたりすることがあります。その際、よく用いられるのが校正記号です。校正記号の意味を知ることで、正しく効率的に文章を修正することができるので、皆さんも校正記号に馴染むようにしましょう。

校正記号の例



※仕上がった校正後の最終提出版はpp.50-51のレポートになります。